

入江三弥子教授が茨城県表彰を受けられました

各分野において県勢の発展に著しい功績があった方などをたたえる「茨城県表彰」において、入江三弥子客員教授（29期卒、元副学園長）が、「保健衛生の向上」部門において令和6年度功績者表彰を受けられました。

令和6年度茨城県表彰

茨城県は、各分野において県勢の発展に著しい功績があった方などをたたえる茨城県表彰を、毎年11月に実施しています。

今年度は、11月13日に県庁にて表彰式を行い、計63名12団体（特別功績者表彰1名、県民栄誉賞表彰3名、特別功労賞表彰11名、新しいいばらきづくり表彰6名・3団体、知事奨励賞表彰10名、功績者表彰32名・9団体）の方々を表彰しました。

令和6年度茨城県表彰受賞者について

氏名、年齢、現住所、主な職歴、功績概要は次のとおりです。（敬称略、年齢・現住所は令和6年11月13日現在のものです。）

※受賞者のうち、年齢・現住所・写真等を非公表としている方については、掲載しておりません。

保健衛生の向上



入江三弥子（70歳）

笠間市／元公益社団法人茨城県栄養士会会長

多年にわたり、栄養士の資質向上と栄養改善を中心とした健康づくり事業に尽力するとともに、会の役員として組織の充実発展と保健衛生の向上に貢献した。

詳しくは [こちら](#) をご覧ください。

文責：石塚